

H 2 6 年度の主な取組の様子

【取組 1 防災に関する授業の実践】

平成 2 5 年度までに引き続き、防災に関する授業の実践を行った。昨年度までの実践を踏まえ、副読本を有効に使うための方法や副読本以外の資料を使った実践も行われた。授業は学校参観日に一斉に行い、保護者・地域に向けての情報の発信となった。

〈指導案〉

第 1 学年「ぼうさいリュックを用意しよう」

第 2 学年「手をつないで」

第 3 学年「雨・かぜ・かみなりについて知ろう」

第 4 学年「火災のときの避難の仕方について考えよう」

第 5 学年「いろいろな自然災害」

第 6 学年「津波のメカニズムと災害」

【取組 2 避難訓練・小中合同引き渡し訓練の実施】

平成 2 6 年 6 月 2 3 日（月）に、地震を想定した避難訓練と中学校区合同の引き渡し訓練を行った。避難訓練では、事前指導を行った上で、特別教室にいることを想定し、避難行動を自分で判断することを目当てに行った。

また、引き渡し訓練は小中合同で同時刻に行った。小学校と中学校で同時が行うことで各学校の引き渡し方法を検証することができた。また、引き渡し訓練の準備の過程で引き渡しカードを共通化も促進された。



【取組 3 地域や中学校との連携】

○将監中学校区小中合同防災研修会への参加

1 目的

- (1) 各学校の防災学習への取組を将監中学校区の小学校、中学校、地域で共有することで、地域の防災への意識を高揚させる。
- (2) 地域ぐるみ健全育成会主催の行事に中学生が継続して参加することで、

地域と学校のつながりを強め、災害発生時には協力体制を円滑に築けるようにする。

2 期日

平成27年1月24日（土） 10:00～12:00

3 場所

桂市民センター

4 参加者

将監中学校代表生徒，将監中央小代表児童，桂小代表児童，
将監西小代表児童，各校長，教頭，教諭，各PTA会長，
各町内会会長・自治会長

5 次第

【1部】大震災から約4年，学校と地域の取組について発表

①各学校の防災の取組について

②将監地区，桂地区の防災対策について

【2部】グループ討議，発表

<テーマ>

- ・大震災を経験して，日頃から感じている地域で共にできること
- ・児童生徒から地域への要望，地域から児童生徒へ期待すること

【3部】懇談